

社会情報学国際シンポジウム／ワークショップ

現代メディア技術とナショナリズムーアジアと世界

(Contemporary Media Technologies and Nationalism: Asia and the World)

趣旨 社会情報学国際ワークショップは、1) 常勤職を持たない若手研究者（アーリーキャリア）に英語での報告の機会を提供すること、および2)世界各国の同様の若手研究者や中堅研究者との意見交換を行い、強固でありながら柔軟な学術連携を構築することを目標としています。

日時 2017年11月25日（土）9:30～17:00

会場 群馬大学荒牧キャンパス 社会情報学部棟205教室

対象者 教員、学生（特にGFL学生）、一般社会人（事前申し込みは不要です）

プログラム

09:30～09:45 開 会
挨拶: 平田 知久（群馬大学 社会情報学部 講師）

09:45～12:30 第1部 国際シンポジウム
講演者 1: 日下 渉（名古屋大学 大学院国際開発研究科 准教授）
講演者 2: Koen Leurs（ユトレヒト大学 メディア文化学部 助教）

司会者: 岩井 淳（群馬大学 社会情報学部 教授）
討論者: 大澤 真幸（『Thinking O』主催）

12:30～13:45 休憩

13:45～17:00 第2部 国際ワークショップ
報告者 1: Milica TRAKILOVIC (Utrecht University)
"‘Act Normal or Go Away’: The Dutch Cultural Archive in Popular and Political Discourse"
報告者 2: Maiko SAWADA (Josai University)
"Nationalism in Question: Japan-Europe Comparison on the Newspaper Discourse on the Refugees"
報告者 3: Madhuri PRABHAKAR (Utrecht University)
"Debunking the Myth of a ‘Unified’ Indian National Identity: The Social-cultural Dynamics within the Indian Diaspora in the Netherlands"
報告者 4: Erica Paula SIOSON (University of Tokyo)
"Japan as Where Balikbayan Boxes Come from: Migrants Image-production through the Use of Technology"
司会者: 平田 知久
討論者: 日下 渉・Koen Leurs・大澤 真幸

主催 群馬大学社会情報学部附属教育・研究センター，群馬大学国際センター

問い合わせ：社会情報学部総務係
電話 027-220-7403
e-mail kk-shajyo1@jimu.gunma-u.ac.jp